

ノーブルホームカップ第28回関東学童軟式野球秋季大会塩谷地区予選開催要項

1. 主 催 塩谷地区野球連盟
2. 主 管 矢板市野球連盟
3. 会 期 令和8年9月12日(土)、13日(日)、19日(土)、20日(日) 予備日21日(月)
4. 会 場 システム興産スタジアム(矢板運動公園野球場)他
5. 参加チーム
 - ・ 栃木県野球連盟に登録されたチームであること。
 - ・ ベンチに入れる人員は、ユニフォームを着用した監督30番、コーチ28番、29番および選手25名以内と、チーム代表者、マネージャー、スコアラー、トレーナー(有資格者)各1名とする。ただし監督、コーチは18歳以上でなければならない。
6. 適用規則 2026年度公認野球規則及び競技者必携「学童野球に関する事項」ならびに別に定める、競技運営に関する注意事項及び大会取決め事項を適用する。
7. 使用球 (財)全日本軟式野球連盟公認球、健康ボールJ号とし、毎試合2個以上、チーム持ちとする。(試合終了後返却する)
8. 参加申込み 参加申込書はメールにて、参加料は代表者会議に(15,000円を)持参して下さい。
9. 代表者会議 令和8年9月1日(火)午後6時30分 システム興産スタジアム会議室
10. 試合方法
 - ① トーナメント6回戦、試合成立の回数に関係なく試合開始後90分を経過した場合は、新しいイニングに入らない。
 - ② 全試合4回以降の攻撃を均等に完了し7点差がついた場合は、コールドゲームを適用する。(関東連盟規則適用)
 - ③ 同点の場合は時間内でも延長戦は行わず、大会特別規則を適用し勝敗を決する。『大会特別規則』 継続打順とし、前回の最終打者を一塁走者として、二塁の走者は順次前の打者とする。すなわち無死一、二塁の状態にして2イニング行い、得点の多いチームを勝とする。なお、勝敗が決しない場合は、抽選とする。
 - ④ 日没、降雨コールドの成立イニングは4回とする。(関東連盟規則適用)
11. 投球制限について
 - ① 70球以内(4年生以下60球)
 - ② 試合中規定投球数に達した場合、その打者が打撃を完了するまで投球できる。
 - ③ ボークにもかかわらず投球したものは、投球数に数える。
 - ④ タイブレークになった場合、1日規定投球数以内で投球できる。
 - ⑤ 牽制球や送球とみなされるものは投球数としない。
 - ⑥ 投球数の管理は自チームの担当者が行う。(投球数表示板を使用)
12. 服装・用具
 - ① 同一チームの各選手(監督、コーチを含む)は全員、同色、同型、のユニフォームとしアンダーシャツは同色のものでなければならない。
 - ② スパイクは金属製のものは禁止する。
 - ③ 試合中、打者、走者、次打者、ベースコーチはJSBB公認の両耳付きヘルメット、捕手は公認マスク、プロテクター、レガース、及び捕手用ヘルメット、ファウルカップを着用しなければならない。
13. 健康管理 選手は健康診断を受け、スポーツ障害保険に加入しなければならない。なお、試合中に起きた負傷についてはチームにおいて一切の処理をする。